Creative Enzymes®

クロストリジウム・サーモセルルム由来のアセチルキシランエステラーゼ、組換え型

Cat. No. NATE-1195

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明	酵素学において、アセチルキシランエステラーゼ（EC 3.1.1.72）は、キシランおよびキシロオリゴ糖の脱アセチル化という化学反□を触媒する酵素です。この酵素は加水分解酵素のファミリーに属し、特にカルボン酸エステル結合に作用するものです。
別名	アセチルキシランエステラーゼ; EC 3.1.1.72; 188959-24-2; 9000-82-2

製品情報

由来	クロストリジウム・テルモセラム
形態	3.2 M 硫酸アンモニウムで供給されます
EC番号	EC 3.1.1.72
CAS登□番号	188959-24-2;9000-82-2
分子量	37700 Da
純度	> SDS-PAGEによって判断された95%
活性	175 U/mg
濃度	262.5 U/ml
最適pH	7
最適温度	50°C
単位定義	1ユニットは、50 mMリン酸緩衝液（pH 7）中で、1 mg/mlのBSAを含む50°Cで、p-nitrophenyl acetate（1 mM）から1 µmolのp-nitrophenolを1分間に放出するのに必要な酵素の量として定義されます。

保管・発送情報

保存方法	4°Cで保管してください（常温で発送されます）